

松戸のたからもの 松戸市の美術コレクション展 関連イベント
松戸の作家の紹介講座 岩澤哲野氏演出朗読劇

Kaname Hakulla / Sumiko Hakulla

板倉鼎 須美子

libido:

2022.
9.24 sat
25 sun

全4ステージ
両日 12:00 / 17:00



板倉鼎 《鼎と須美子》

森のホール21 (松戸市文化会館) 地下1階 「森のスタジオ」

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀646番地の4

主催 松戸市教育委員会 後援 JOBANアートライン協議会 助成 自治総合センター、公益財団法人朝日新聞文化財団

libido: 板倉鼎 / 須美子

松戸のたからもの 松戸市の美術コレクション展 関連イベント

Kanae Itakulla

Sumiko Itakulla

松戸の作家の紹介講座 岩澤哲野氏演出朗読劇

今年の「松戸の作家の紹介講座」には、松戸生まれの気鋭の演出家、岩澤哲野氏をお迎えします。岩澤氏が代表を務める theater apartment complex libido: (シアター アパートメント コンプレックスリビド) によって、1920年代のパリに生きた松戸ゆかりの画家、板倉鼎と須美子の姿がよみがえります。

作品解説

板倉鼎 (1901-29)・須美子 (1908-34) は、昭和初年に若くして世を去った画家の夫妻です。ふたりの画業は没後100年近くを経た今なお輝きを失っていません。

松戸に育った鼎は、東京美術学校 (現東京藝術大学) 卒業の翌年、ロシア文学者昇曙夢 (のぼりしよむ) の長女・須美子と出会って結婚します。須美子は17歳、文化学院を卒業したばかりでした。1926年、新婚もないふたりはエコール・ド・パリの画家たちがしのぎを削っていたパリに留学します。翌年須美子も油絵を始め、ふたりは多くのすぐれた作品を残します。ところが洋々たる前途が開けつつあった1929年、鼎は突然敗血症に倒れ、28歳の若さで客死。須美子もまた、帰国後に結核のため25年の生涯を閉じました。

本公演は、パリから松戸の家族に書き送られたふたりの手紙を松戸市教育委員会が編集・刊行した『板倉鼎・須美子書簡集』を theater apartment complex libido: が翻案したオリジナル作品です。短くも濃密なふたりの生涯にふれていただく機会となれば幸いです。

原案 | 『板倉鼎・須美子書簡集』 (川崎キズ子監修、田中典子編集、2020年 松戸市教育委員会発行)

演出 | 岩澤哲野 (libido)

ドラマツルク | 緒方壮哉 (libido)

空間美術 | 久芳真純

出演 | 石原朋香、松崎義邦 (東京デスロック)

制作 | 大蔵麻月 (libido)

協力 | 東京デスロック、せんぱく工舎、omusubi不動産、八澤季実、板垣大地

theater apartment complex libido:

(シアターアパートメントコンプレックスリビド)



撮影: 高山美穂

libido:とは:

岩澤哲野、大蔵麻月、大橋悠太、緒方壮哉、鈴木正也による演劇の拠り所。2019年4月30日より、「theater apartment complex」という冠を表し、千葉県松戸市八柱・常盤平地区を拠点に、社会における演劇の価値の模索と、その為の新たな表現、コミュニティの創造を主とした活動を行っている。2020年より八柱にあるシェアアトリエせんぱく工舎にて、アトリエ「F号室」を開設。

これまでに、利賀演劇人コンクール2017にて優秀演出家賞 (二席) 受賞。BeSeTo 演劇祭2018では日本代表に選出。2021年より百景社アトリエ (茨城) レジデンスアーティスト。

<https://www.tac-libido.com>

Mail info@tac-libido.org

Twitter @taclibido19

Instagram taclibido19

おことわり

新型コロナウイルスの感染状況等により、開催を中止または開催方法や定員を変更することがあります。

お問い合わせ先

松戸市教育委員会文化財保存活用課
TEL 047-382-5570 (平日8:30-17:00) FAX 047-384-8194
E-mail mcbunkazai@city.matsudo.chiba.jp

2022年9月24日(土)・25日(日)

全4ステージ

9月24日(土) 12:00 / 17:00

9月25日(日) 12:00 / 17:00

*受付・開場は開演の30分前。

上演時間 約60分予定。上演後アフタートーク (約30分) 開催

料金 | 無料

定員 | 各回約50人

森のホール21

(松戸市文化会館) 地下1階「森のスタジオ」

〒270-2252 千葉県松戸市千駄場646番地の4

交通アクセス

新京成線「八柱駅」南口・JR武蔵野線「新八柱駅」下車後、徒歩約15分またはバス (新京成バス3番のりば 小金原団地循環・バス案内所行、または新松戸駅行約5分「森のホール21・公園中央口」下車、地下道通って徒歩約2分)

*ご不明な点は、森のホール21 (松戸市文化会館) TEL 047-384-5050 までお問い合わせください。

*森のホール21駐車場は大変混雑いたしますので、なるべく電車・バスをご利用ください。

*自転車及び二輪車でお越しのお客様は駐輪場をご利用ください。



申し込み方法

9月12日(月)までに、ちば電子申請サービス (右記QRコードより) または往復はがき・FAXで、希望公演日と開始時間、参加者全員の住所・氏名・電話番号を記入のうえ申し込みください。申し込み多数の場合は抽選します。結果は、9月16日(金)頃までに通知します。



はがき、FAXあて先

〒270-2252 千葉県松戸市千駄場671番地

松戸市教育委員会 文化財保存活用課

FAX 047-384-8194

展覧会情報 板倉鼎・須美子の作品を公開!

松戸のたからもの 松戸市の美術コレクション

会期: 2022年9月23日(金・祝) - 11月6日(日)

開館時間: 9:30 - 17:00 (入館は16:30まで)

松戸市立博物館 企画展示室

休館日: 毎週月曜日 (10月10日は開館し、11日休館)、10月28日(金)

観覧料: 一般310円



詳細はこちらから

主催 松戸市教育委員会
後援 JOBANアートライン協議会
助成 自治総合センター
公益財団法人朝日新聞文化財団

